

実践経営イノベーション講座2024 建設(建築)産業編

■日時:

2024年8月1日(木) 10:00~18:00

■講師:

現研シニアコンサルタント

泉 秀明

<コーディネーター> 現研所長

大槻裕志

●開催方式: Zoomによるオンライン開催

<講師紹介> 泉 秀明 (いずみ ひであき)



現研シニアコンサルタント。東北大学大学院工学研究科 技術社会システム専攻 特任教授。清水建設勤務(18年にわたり海外勤務。米国、イラク、英国、ルクセンブルク、ドイツに駐在。アジアでのプロジェクトも多数手がけた)の後、建設関連の外資系会社2社(Stanley Works Japan, 日本オーチスエレベータ)の役員、関西学院大学経営戦略研究科特任教授、山口大学技術経営研究科教授、京都大学経営管理大学院客員教授を経て現職。

ご挨拶

現研所長 大槻裕志

2021年3月、「現研経営考え方教室」の新たなコースとして「実践経営イノベーション講座ー建設(建築)産業編」を開講致しました。以降、建設(建築)産業の基本構造と先端事情を体系的に学ぶことができる唯一無二の場としてご好評を頂き、本年も開催することとなりました。

当講座は建設(建築)産業における経営のイノベーションにフォーカスしてプログラムを設計しました。講師の著書『米国の合理と日本の合理ー建設業における比較制度分析』(白桃書房 2019年刊)は、海外での豊富な実務キャリアに裏打ちされた徹底した実証分析と新たな理論の適用により日本の建設業界が抱える課題を解き明かし、建設業の次なる展開への豊富な提言を織り込んだ優れた著作です。彼は東北大学で特任教授として研究・教育活動に従事する一方で、京都大学の産学連携プロジェクトに従事した建設業におけるレスキューロボットシステムの事業開発を東北大学においても継続しています。

日本の建設(建築)産業がグローバル化とデジタルイノベーションを相互に善循環させながら成長していくための戦略を皆様とともに考えていく場となることを願っています。ご参加をお勧めします。

プログラム

I. 日本建設産業の課題を解明する 10:00~14:30

1. 建設業の経営戦略の現状分析:

ー企業存続のための戦略構築へ

- 経営戦略論とは何か
- 過去40年の日本の建設産業の業績推移の分析
 - ー大手ゼネコン/中堅ゼネコン/機械設備工事会社/プラント設備工事会社/電気設備工事会社
 - ー2000年以降、各社の経営戦略は機能してきたか?
- 次の経営戦略の構築へー今後の建設業をどのような軸で見るべきか?

(昼休み 12:00~13:00)

2. 日米建設業の事業構造の実証分析:

ー取引コスト理論の適用と比較制度分析による日米システムの解明から

- 日本の建設業はなぜ特殊と言われるのか?
- 建築プロジェクトマネジメント・システムはなぜ以下の3つの基本形を持つのか?
 - ー設計・施工方式
 - ー設計・施工分離方式
 - ーコンストラクション・マネジメント方式
- 日本の設計・施工方式と米国のコンストラクション・マネジメント方式はどのように生まれ発展してきたか?
- 「米国の合理」と「日本の合理」の解明

II. 建設業の未来を創ろう 14:40~17:40

1. グローバリゼーションにこう挑む:

- 塗り替わっている建設業界の世界地図
- グローバリゼーションの本質とは
- 建設業のグローバル化推進へのポイント
 - ー取引コスト削減の意味を理解せよ/最適なプロジェクトマネジメント方式の選択/発注者とサプライチェーンに応じた理論的対応/失敗から学ぶ 他

2. デジタルイノベーションに挑戦する:

- 最先端で何が起きているかー様々なイノベーション事例
- 施工代替ロボットシステム/施工管理ロボットシステム/BIM (Building Information Modeling) プラットフォームから生起する新しい現実
- ゲームチェンジャーとしてのデジタルイノベーション
- BIM・AI・ICT・ROBOTICSを進化させて日本建設業の競争優位をこう築こう

コンサルティングアワー

17:40~18:00

講師ならびに参加者相互で自由にディスカッションを致します。

現研経営考え方教室の主旨

新時代環境を捉える展望力と深い思考力、既存概念を打破する新視点、グローバル社会がもたらす多様性を積極的に受容する感性、そして未来起点の構想力をもったリーダーが創造的革新を推進する中から日本経営の未来が開かれると信じ、従来の研修にない「思考力強化」を中核とした高密度なプログラムを提示します。

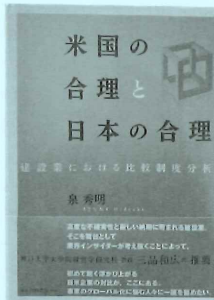
講師紹介

泉 秀明(いずみひであき)

現研シニアコンサルタント。東北大学大学院工学研究科 技術社会システム専攻 特任教授。清水建設勤務(18年にわたり海外勤務。米国に12年滞在の他、イラク、英国、ルクセンブルク、ドイツに駐在。アジアでのプロジェクトも多数手がけた)後、建設関連の外資系会社2社(Stanley Works Japan, 日本オーチスエレベータ)の役員、関西学院大学経営戦略研究科特任教授、山口大学技術経営研究科教授、京都大学経営管理大学院客員教授を経て現職。

著書:『米国の合理と日本の合理』(白桃書房)

東北大学工学部卒、ワシントン大経営学(MBA)・工学(Civil Engineering)修士、神戸大学経営学研究科博士(現代経営学:三品和広教授に師事)。



泉 秀明 著

『米国の合理と日本の合理』

白桃書房(2019年)

大槻裕志(おおつきひろし)

㈱現代経営技術研究所所長。企業・団体の中長期経営構想の策定、事業開発等プロジェクトを指導。幹部層、リーダー層、グローバルスタッフへの研修指導、人事制度設計等に豊富な実績。前現研ヨーロッパ事務所長。主著『行動綱領で創り出す新しい企業価値』(プレジデント社)。経営問題について専門誌等執筆多数。

現研経営考え方教室の開催

第100回 (2024年7月22日、23日)

「財務分析編 経営のストーリーを読み解こう」

講師:現研主任研究員 大塚壽広

第101回 (2024年8月1日)

「実践経営イノベーション講座2024 建設(建築)産業編」

講師: 現研シニアコンサルタント 泉 秀明

経営考え方教室ご参加企業・団体

清水建設、大成建設、鴻池組、千代田化工建設、東急建設、大和ハウス工業、三機工業、フジタ、新日本建設、ミサワホーム、日本コンサルタンツ、東日本旅客鉄道、小田急不動産、イトーキ、富士フイルム、サкса、アサヒグループホールディングス、JFE工建、旭ダイヤモンド工業、TOTO、文化シャッター、デュボン、YKK AP、アネスト岩田、栗田工業、大気社、東光高岳、日本ゼオン、タカオカエンジニアリング、セディナ、双葉電子工業、サントリー、タカラ、日立ハイテク、武蔵野銀行、コニカミノルタ、ヤマハ発動機、東レエンジニアリング、コクヨ、ポニーキャニオン、三菱鉛筆、コマツ、武蔵精密工業、ASTI、綜研化学、J-オイルミルズ、ビジョン、東京計器、日進化成、島津製作所、THK、西濃運輸、静岡ガス、ローランドディー、ジー、オルガノ、トーハン、日野自動車、ヤマハリゾート、紀文食品、山田製作所、中外製薬工業、トクラス、SUBARU、三愛、JR東日本パーソナルサービス、トラスコ中山、大久保歯車工業、シンフォニアテクノロジー、荏原エージェンシー、ミツトヨ、日本管財、リオン、菊水化学工業、ミマキエンジニアリング、ヤマトグループ総合研究所、スターゼンインターナショナル、加賀電子、モスフードサービス、ヤンマーホールディングス、キューピー、遠州トラック、クオールホールディングス、双日インフィニティ、東京コスモス電機、クレハ、群栄化学工業、あらた、永谷園ホールディングス、デンヨー、セティ、鹿島建設、西松建設、UACJ、三菱冷熱工業、他。

(順不同・敬称略)

■お申込み:

お申し込みはE-mailまたはFAXにてお願い致します。

E-mail:hongo@gen-ken.co.jp Fax:03-3813-6964

- *当講座はオンライン開催のため会員会社の方のお申込みには人数制限はございません。
- *お申込み後のキャンセル、返金は受けかねます。
ご予約の方がご都合の悪い場合には、代理の方がご出席下さるようお願い致します。

■参加費用:9,000円(消費税込総額9,900円)

- *会員会社の方は年会費に含まれておりますので不要です。

■お支払い:

お申込み頂き次第、請求書を郵送させていただきます。

お振込みは下記の銀行をご利用下さるようお願いいたします。

りそな銀行本郷支店(453) 普通預金口座 0219617

株式会社現代経営技術研究所

- *銀行振込の場合には、特にご要望のない限り、領収書は発行致しませんのでご了承ください。

■お問合せ先:現研経営考え方教室事務局(坂川・田中)

TEL:03-3813-7338

E-mail:hongo@gen-ken.co.jp

*現研は、個人情報の保護に関する法律を遵守いたします。ご記入頂いた情報は、ご本人の同意なしに第三者への提供・開示・預託等はい行いません。なお、当日は参加者相互のコミュニケーションを充実させるためにご出席予定者の名簿をご用意させて頂き、ご出席者に配布いたします。名簿への掲載を希望されない方は、その旨をご連絡下さい。

FAX:03-3813-6964 第101回現研経営考え方教室お申込み用紙

御社名					
所在地	〒				
TEL/FAX					
ふりがな ご氏名	ご所属		E-mail		
ふりがな ご氏名	ご所属		E-mail		
ふりがな ご氏名	ご所属		E-mail		
ふりがな ご氏名	ご所属		E-mail		
ふりがな ご氏名	ご所属		E-mail		